



HTML 基礎

2021 年度 情報デザインコース 2 年「情報テクノロジー」教材

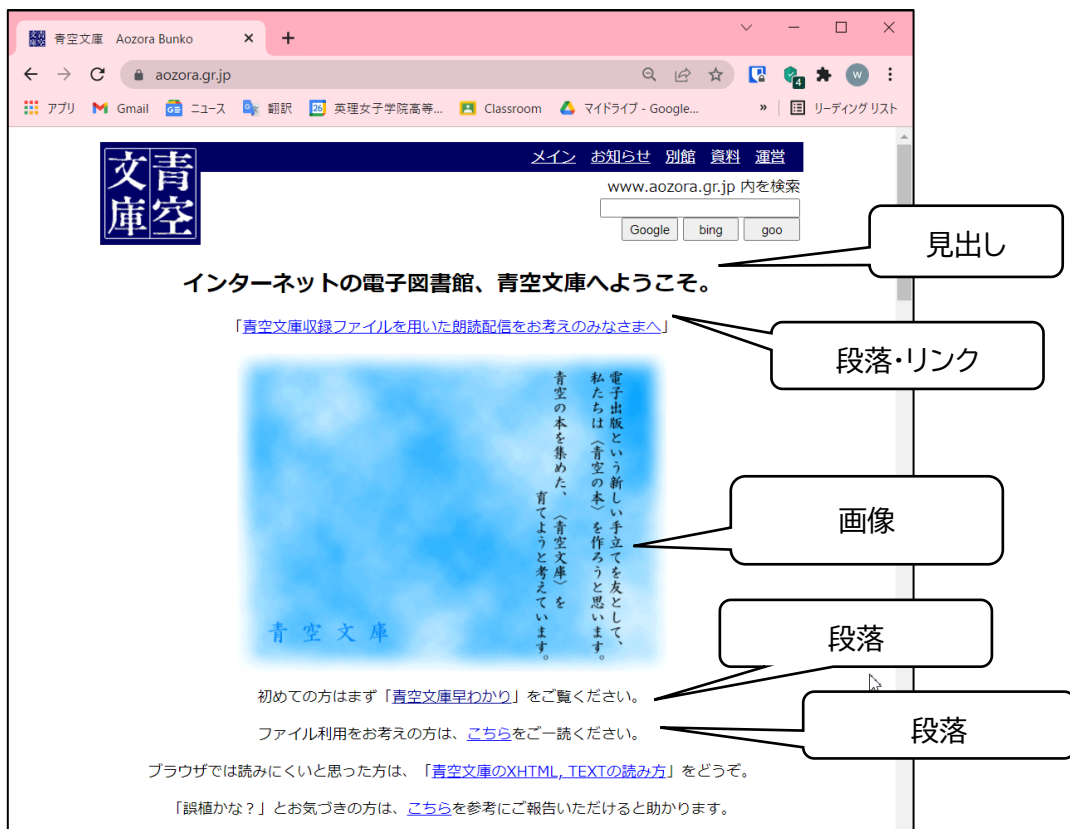


目次

I. HTMLとは？	2
II. HTML ファイルを作る	2
1. ATOM を起動	2
2. 保存のしかた	3
3. ブラウザを開く	3
4. コードを書く	3
5. ブラウザで表示する	4
III. HTML ファイルの骨組み	5
1. 基本的な枠組み	5
2. head タグについて	5
IV. HTML の基本的な書き方	6
1. タグ	6
2. タグの中にあるタグ(タグの入れ子)	6
3. 属性	6
4. ATOM での簡単な書き方	7
V. 主なタグの紹介①見出し・段落	8
1. 見出しタグの補足	8
VI. 主なタグの紹介②リスト	9
1. リストシンボルの補足	9
VII. 主なタグの紹介③テーブル	10
1. border 属性の補足	10
2. colspan 属性・rowspan 属性の補足	11
VIII. 主なタグの紹介④画像	12
1. alt 属性の補足	12
2. src 属性の補足(書き方)	12
IX. 主なタグの紹介⑤リンク	13
1. href 属性の補足(書き方)	13
2. target 属性の補足	13
3. 画像にリンクを貼るには	13
X. 補足:コメントをつけたいとき	14

I. HTML とは？

- HTML(Hyper Text Markup Language):Web ページの土台となるファイルを作成する言語
- タグ(<>)で挟まれた文字列で囲んで書いていく
 - タグにはそれぞれ意味があり、それにより、コンピュータがそのページの構造を理解することができる。
 - Web ブラウザは、タグにしたがって、形を整えて表示をする



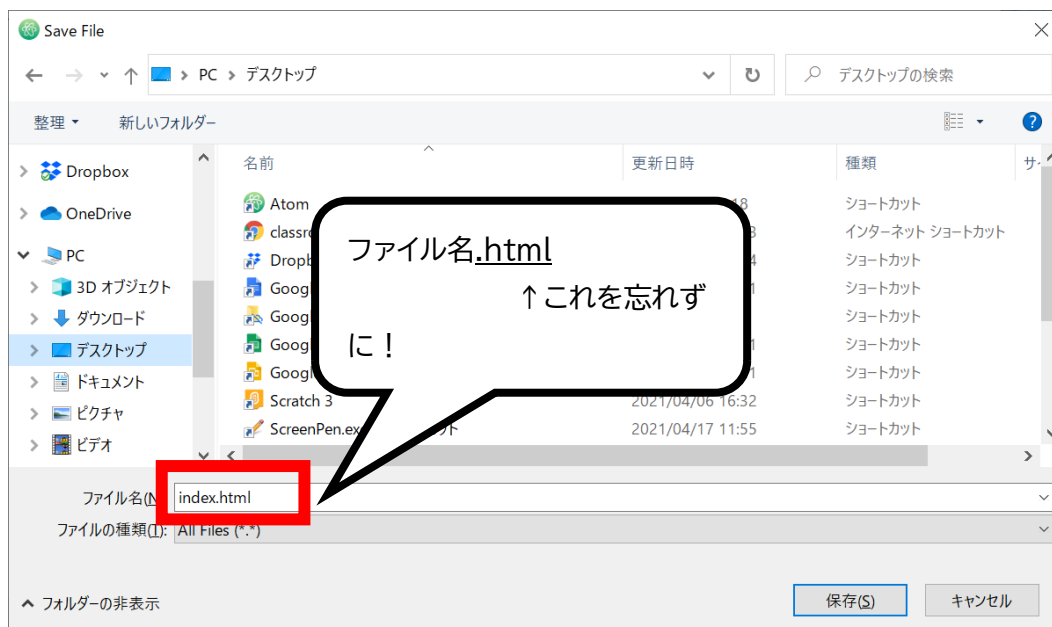
<https://www.aozora.gr.jp/>より

II. HTML ファイルを作る

1. ATOM を起動

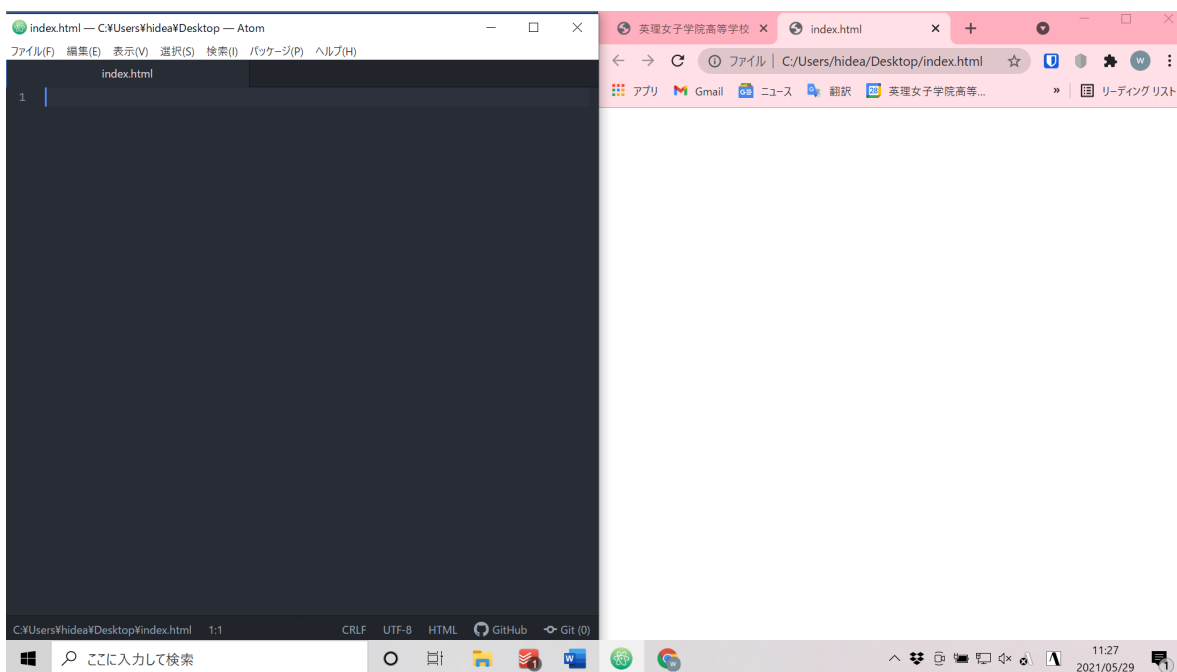


2. 保存のしかた



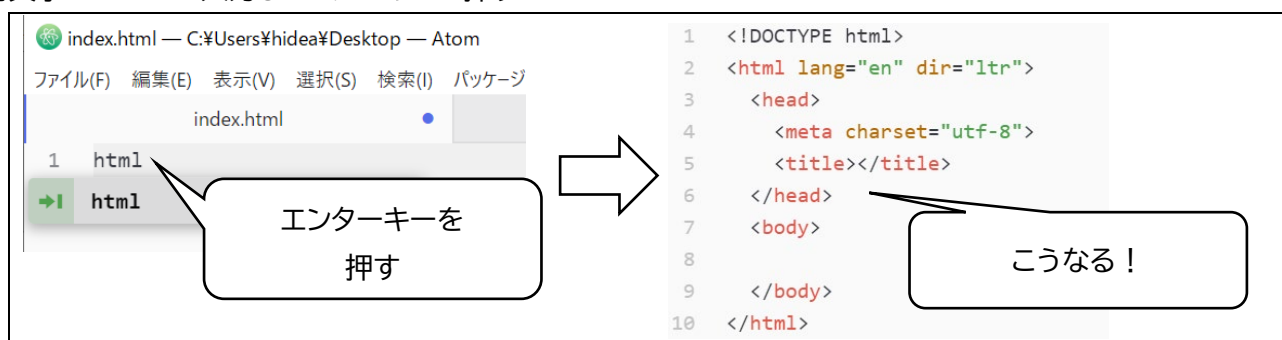
3. ブラウザを開く

- Google Chrome を開く。下記のように 2 分割して表示するのがおすすめ。



4. コードを書く

- 半角文字で html と入力しエンターキーを押す




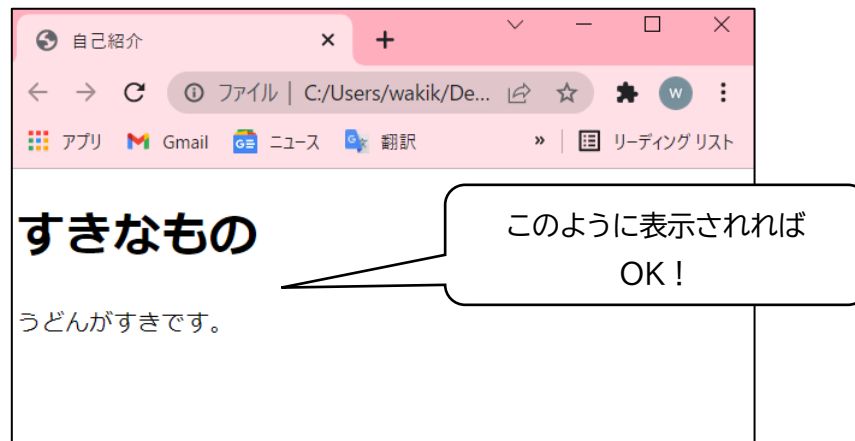
- 下記の内容のとおり修正する(こまめに「保存」をしてください！)

```
<!doctype html>
<html lang="ja">
  <head>
    <meta charset="UTF-8">
    <title>自己紹介</title>
    <meta name="description" content="ここでは自己紹介をします">
  </head>
  <body>
    <h1>すきなもの</h1>
    <p>うどんがすきです。</p>
  </body>
</html>
```

- 入力が終わったら、保存する。キーボードの「CTRL」+「S」キーを押すか、ツールバー「ファイル」→「保存」をクリックする

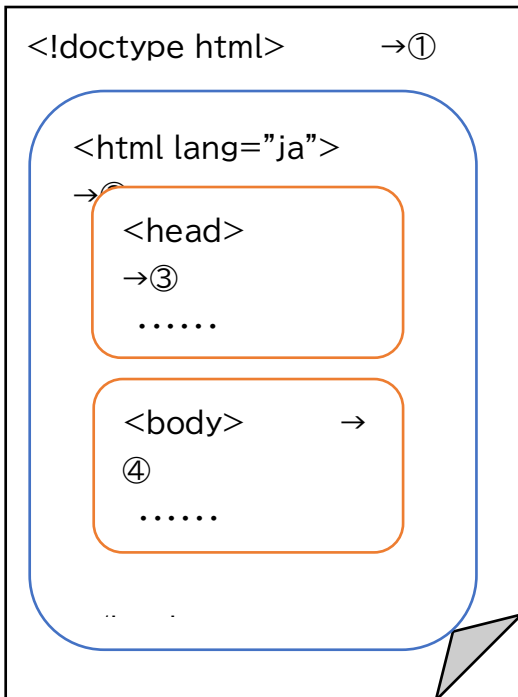
5. ブラウザで表示する

- ブラウザを更新する。更新は、キーボードの「F5」キーか、ブラウザ上の  ボタンを押す。



III. HTML ファイルの骨組み

1. 基本的な枠組み



- ① Doctype 宣言:どのバージョンの html なのかを宣言する
- ② `<html>~</html>`:HTML 文書であることを示す。lang="ja"は、日本語のページを表す
- ③ `<head>~</head>`
ページの情報を記述(ページタイトルや説明文など)。
ブラウザには表示されない。
- ④ `<body>~</body>`
HTML 文書の本体部分。ここに入力すると、実際にブラウザ上にも表示される

2. head タグについて

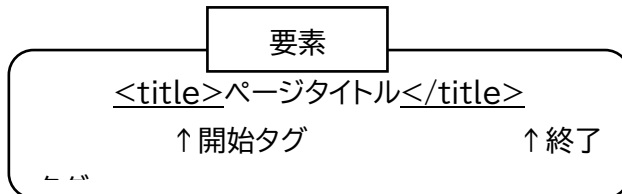
```
<head>  
  <①meta ②charset="UTF-8">  
  <③title>自己紹介</title>  
  <meta ④name="description" content="ここでは自己紹介をします">  
</head>
```

- ① meta タグ:ページの情報を記述するタグ
- ② charset="UTF-8":文字コードの指定。必ず記述する(文字化けをすることがあるため)。meta タグに記載。
- ③ title タグ:中に書かれている文字列が、ブラウザのタブや、ブックマークしたときのページタイトルとして表示される。
- ④ name="description" content="...":ページについての説明文。検索エンジンでページタイトルとともに表示される。Meta タグに記載。

IV. HTML の基本的な書き方

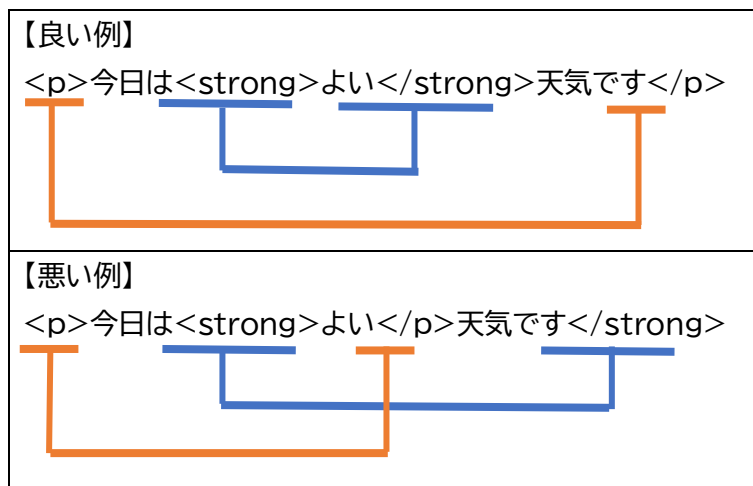
1. タグ

- 山括弧(< と >)で囲んだもの
 - ◇ <head>→head タグ・<h1>→h1 タグ…
- 基本的にタグの中に文字列を挟んでいく。
 - ◇ 「どのタグで挟むか」によってその部分の役割が変わる。
- 通常タグは 2 つをペアで使う。(例外あり。授業で説明します)
 - ◇ 開始タグ:「ここから」を示すタグ
 - ◇ 終了タグ:「ここまで」を示すタグ。開始タグと区別するために最初の山括弧を</>とする
 - ◇ 開始タグから終了タグまでを「要素」と呼ぶ



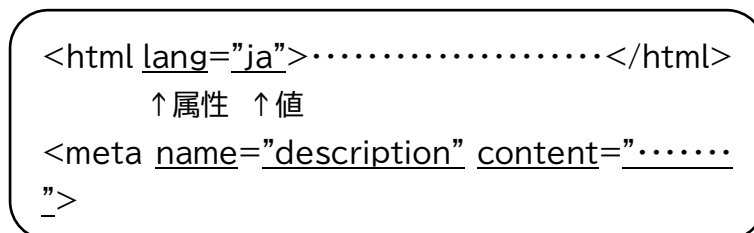
2. タグの中にあるタグ(タグの入れ子)

- タグの中にタグを書くこともできる
 - ◇ 入れ子にする場合は、必ず手前にあるタグから順に終了タグを書く



3. 属性

- 開始タグの中に、そのタグについての付加情報を書くことがある→属性とよぶ
- 属性の中身を値とよび、ダブルクォーテーションで囲んで記述する
- 属性は、スペースで区切れば複数記載することができる



4. ATOM での簡単な書き方

- ATOM では、タグの名前を山括弧なしで入力すると、自動的に終了タグや、必要な属性が表示される。

1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="en" dir="ltr">
3 <head>
4 <meta charset="utf-8">
5 <title></title>
6 </head>
7 <body>
8 p
9 → | p Paragraph
10 → | param Parameter
11 → | picture Picture
12 → | pre Preformatted Text
13 → | progress Progress

1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="en" dir="ltr">
3 <head>
4 <meta charset="utf-8">
5 <title></title>
6 </head>
7 <body>
8 <p></p>
9 </body>
10 </html>

1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="en" dir="ltr">
3 <head>
4 <meta charset="utf-8">
5 <title></title>
6 </head>
7 <body>
8 <p></p>
9 img
10 → | img Image
11 </html>

1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="en" dir="ltr">
3 <head>
4 <meta charset="utf-8">
5 <title></title>
6 </head>
7 <body>
8 <p></p>
9
10 </body>
11 </html>

- 文字を範囲選択した後に、「Shift」+「Alt」+「w」を押すと、p タグが挿入される。そのままほかのタグを入力し直すこともできる

1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="ja" dir="ltr">
3 <head>
4 <meta charset="utf-8">
5 <title>英理女子学院高等学校</title>
6 </head>
7 <body>
8 英理女子学院高等学校
9 学校に
10

1 <!DOCTYPE html>
2 <html lang="ja" dir="ltr">
3 <head>
4 <meta charset="utf-8">
5 <title>英理女子学院高等学校</title>
6 </head>
7 <body>
8 <p>英理女子学院高等学校</p>
9 学校に
10

V. 主なタグの紹介①見出し・段落

タグ	意味	書き方の例
<h1>~<h6>	見出し	<h1>英理女子学院高等学校</h1> <h2>学校について</h2>
<p>	段落	<p>神奈川県横浜市にある女子校です。</p> <p>2019年に校名を「高木学園女子高等学校」から変更しました。</p>

1. 見出しタグの補足

- 見出しタグは、<h1>から<h6>まで設定することができる。大見出しは<h1>、次の中見出しには<h2>…と設定する
- <h1>は、基本的に1つのWebページにつき一度だけ使う

VI. 主なタグの紹介②リスト

タグ	意味	書き方の例	表示例
	順序なしリスト	<pre> i グローバル部 キャリア部 </pre>	<ul style="list-style-type: none"> ● i グローバル部 ● キャリア部
	順序ありリスト	<pre> 進学教養コース ビジネスデザインコース 情報デザインコース ライフデザインコース </pre>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 進学教養コース 2. ビジネスデザインコース 3. 情報デザインコース 4. ライフデザインコース
	リスト項目	-	-

1. リストシンボルの補足

- CSS(後述)を使えば、リスト記号の種類を変えることができる。デフォルトでは、上記の表示例のものが表示される。

VII. 主なタグの紹介③テーブル

タグ	意味
<table>	表を示す。表全体を囲む
<tr>	表の1行を囲む。Table Row の略
<th>	表の見出しとなるセルを作る。Table Header の略
<td>	表のデータとなるセルを作る。Table Data の略

【書き方の例】

```
<h2>説明会情報</h2>
<table border="1">
  <tr>
    <th>内容</th>
    <th>日程</th>
  </tr>
  <tr>
    <td>オープンスクール</td>
    <td>7月25日</td>
  </tr>
  <tr>
    <td>オープンスクール</td>
    <td>8月21日</td>
  </tr>
  <tr>
    <td>オープンスクール</td>
    <td>8月22日</td>
  </tr>
  <tr>
    <td>学校説明会</td>
    <td>9月以降計7回</td>
  </tr>
</table>
```

1. border 属性の補足

- border 属性をカットすると、枠線は表示されない
- 枠線のバリエーション(太さなど)を変えたいときは、CSS を利用する

2. colspan 属性・rowspan 属性の補足

- th タグ・td タグ内に記載できる。
- 属性の値の数だけセルがつながる。

属性	意味	書き方の例(下線部を追加・打消線部をカット)
colspan	セルを横につなげる	<pre><tr> <td colspan="2">学校説明会(計 7 回)</td> <td>9 月以降</td> </tr></pre> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 20px;">属性の値の数だけつながる</div>
rowspan	セルを縦につなげる	<pre><tr> <td rowspan="3">オープンスクール</td> <td>7 月 25 日</td> </tr></pre> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-left: 20px;">属性の値の数だけつながる</div>
		<pre><tr> <td>オープンスクール</td> <td>8 月 21 日</td> </tr></pre>
		<pre><tr> <td>オープンスクール</td> <td>8 月 22 日</td> </tr></pre>

VIII. 主なタグの紹介④画像

タグ	意味	属性	属性の意味
	画像	src	画像のアドレスを指定する
		alt	画像の補足説明をする

※img タグは、終了タグがない

【書き方の例】

```
<h2>写真(Instagram より)</h2>

```

1. alt 属性の補足

- alt 属性は必ず記載する。画像が何の画像なのかを分かりやすく書くと良い
- 画像が開けない場合、alt 属性の中身の文字列を代わりに表示する
- 音声読み上げソフトにも使用される

2. src 属性の補足(書き方)

- src 属性の中には、ファイルパスを書く
 - ファイルパス:画像などのファイルを呼び出すために、それらのファイルがどこにあるのかを指定するもの

【相対パスの書き方】

※呼び出し元のファイル(開いているファイル)から見て、対象のファイルがどこにあるかを指定する

同じフォルダにある場合 	
子供のフォルダにある場合 	
親のフォルダにある場合 	

IX. 主なタグの紹介⑤リンク

タグ	意味	属性	属性の意味	書き方の例
<a>	リンク	href	リンク先のアドレスを指定	
		target	リンクの表示先を指定	

1. href 属性の補足(書き方)

- href 属性の中には、ファイルパスや、別のサイトの web サイトの URL を指定することができる。

【書き方の例】

```
<h2>リンク</h2>
```

```
<p><a href="https://www.eiri.ed.jp/">英理女子学院高等学校ホームページ</a></p>
```

```
<h2>お問い合わせ</h2>
```

```
<p>お問い合わせは<a href="contact.html">こちらへ</a></p>
```

別のサイトの URL を指定する場合

ファイルパスを指定する場合(相対パス)

2. target 属性の補足

- 下記のように target 属性を設定すると、リンク先を別タブで表示することができる
target 属性を指定しない場合、リンク先は同じタブで表示される。

```
<a href="https://www.eiri.ed.jp/" target="_blank">英理女子学院高等学校ホームページ</a>
```

3. 画像にリンクを貼るには

- 下記のように a タグと img タグを組み合わせることで、画像をクリックすると指定したページにジャンプすることができる。

```
<a href="https://www.eiri.ed.jp/"></a>
```

X. 補足:コメントをつけたいとき

- HTML ファイルでは、<!-- と -->で囲まれた文字が無視される仕組みになっている。これを活用して各所にコメントを残しておく、読みやすいHTMLを作ることができる。
- ATOM では、「CTRL」+「/」キーでコメントを作ることができる。

【書き方の例】

```
<!-- 学校のホームページへリンクさせる -->
```

ブラウザ上には表示されない！

```
<a href="https://www.eiri.ed.jp/" target="_blank">英理女子学院高等学校ホームページ</a>
```